

# 製品安全データシート

## 【製造者情報】

会社名 アイリスオーヤマ株式会社  
住所 宮城県角田市小坂上小坂1番  
担当部門 品質管理部  
TEL 0224-68-3445 FAX 0224-67-1031  
作成日 令和2年5月1日  
改訂日

## 【製品名】

保冷剤ハード CKB-350、CKB-500、CKB-800共通

## 【危険有害性の要約】

分類の名称: 分類基準に該当しない。  
危険性: 難燃性であり、危険性は特にない。  
有害性: 有害性はない。但し、多量に摂取すると嘔吐、血圧上昇、循環器の障害を起こすことがある。  
環境影響: 特に影響は認められない。

## 【組成及び成分情報】

単一製品・混合物の区別: 混合物

| 化学物質名      | 化学式                              | CAS番号  | 含有率    |
|------------|----------------------------------|--------|--------|
| アクリル酸重合体部分 | -CH <sub>2</sub> CHCOOH-         | 有(非公開) | ~2%    |
| ナトリウム塩架橋物  | CH <sub>2</sub> CHCOONa-         |        |        |
| エタノール      | C <sub>2</sub> H <sub>5</sub> OH | 64-175 | ~0.05% |
| 防腐剤(非公開)   | 非公開                              | 有(非公開) | ~0.05% |

PRTR法: 該当物質なし  
安衛法通知物質: 該当物質なし  
国連分類及び国連番号: 非該当

## 【応急措置】

目に入った場合: 直ちに流水で洗浄する。異常がある場合は、医師の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合: 水で洗浄する。異常がある場合は、医師の診断を受ける。  
吸入した場合: うがいをする。異常がある場合は、医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合: 多量に飲んだ場合は、吐き出させる。異常がある場合は、医師の診断を受ける。

## 【火災時の措置】

消火方法: 通常の消火方法。  
周辺火災の場合は、速やかに安全な場所に移す。  
消火剤: 水、炭酸ガス、泡、粉末など。

## 製品安全データシート

### 【漏出時の措置】

人体に対する注意事項: 作業の際には保護具(ゴム手袋等)を着用する。

環境に対する注意事項: できるだけ多く、空容器に回収する。

河川や沼などに排出され、環境へ影響を与えないように注意する。

除去方法: 床面などにこぼれた場合、直ちに容器に回収し、残りをふき取りその後 水で洗い流す。

### 【取扱い及び保管上の注意】

取り扱い: 破壊に繋がる乱暴な取り扱いをしない。

冷凍後は保護手袋を着用し、直接皮膚への接触をさける。

保管: 日光の直射を避ける。

湿気の多いところを避け、通風の良いところに保管する。

### 【暴露防止措置】

管理濃度: 設定されていない。

許容濃度: 日本産業衛生学会;設定されていない。ACGIH;設定されていない。

設備対策: 特別な対策は必要ない。

保護具: 手の保護具;保護手袋

皮膚及び身体の保護具;作業衣

### 【物理的及び化学的性質】

外観等: ジェル状液体

沸点: 100～110℃

引火点・発火点: 難燃性

比重: 1.05～1.15

溶解性: 水に可溶

pH: 6.5～8.0

### 【安定性及び反応性】

可燃性: 難燃性

酸化性: なし

安定性・反応性: 室温での保存及び通常の使用において安定である。

## 製品安全データシート

### 【有害性情報】

皮膚腐食性: データなし。  
 刺激性(皮膚、目): データなし。  
 急性毒性: 多量に飲み込むと、嘔吐、血圧上昇、循環器系統の障害を起こす。  
 経口毒性: マウス LD50 2,000mg以上/kg  
 亜急性毒性: データなし。  
 慢性毒性: データなし。  
 がん原性: データなし。  
 変異原性: データなし。

### 【環境影響情報】

分解性: データなし。  
 蓄積性: データなし。  
 魚毒性: データなし。

### 【廃棄上の注意】

少量の場合は、一般廃棄物として廃棄する。  
 多量の場合は、産業廃棄物処理業者に委託する。

### 【輸送上の注意】

水濡れを避ける。  
 充填パックの破袋、破損を確認し、荷崩れ防止を行う。

### 【適用法令】

|                |   |   |
|----------------|---|---|
| 化審法:           | 特定化学物質<br>指定化学物質                        | ;該当せず<br>;該当せず                            |
| 労働安全衛生法:       | 特化則<br>有機則<br>表示・通知物質<br>指針・通達物質<br>危険物 | ;該当せず<br>;該当せず<br>;該当せず<br>;該当せず<br>;該当せず |
| 化学物質管理促進法:     | 第1及び第2指定化学物質                            | ;該当せず                                     |
| 消防法:           | 危険物<br>指定可燃物                            | ;該当せず<br>;該当せず                            |
| 毒劇物取締法:        | 毒物・劇物                                   | ;該当せず                                     |
| 危険物船舶運送及び貯蓄規則: | 危険物                                     | ;該当せず                                     |
| 海洋汚染防止法:       | 海洋汚染物質                                  | ;該当せず                                     |
| 輸出貿易管理令:       | 規制物質                                    | ;該当せず                                     |

### 【その他の情報】

引用文献: ①化学便覧 日本化学会編 丸善  
 ②第五版 食品添加物公定書解説書 広川書店  
 ③12996の化学商品 化学工業日報社  
 \*この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。  
 \*この情報は現在の知見に基づくものですが安全を保障するものではありません。  
 本製品の使用に関する決定は使用者の責任において行ってください。